

自主運行バス「なかざと号」の車両購入事業計画について

1. 経緯

自主運行バス「なかざと号」は、平成 14 年 2 月から三島市大場駅を基点に市内中郷地区を循環するコミュニティバスですが、令和 5 年 11 月に、運行事業者の伊豆箱根バス㈱から、令和 7 年度から退出の申し出がありました。

このため、路線を継続する代替事業者として、令和 6 年 2 月に伊豆箱根交通㈱に打診し、ジャンボタクシー（トヨタハイエース・乗客数 9 人）による運行が令和 7 年度から可能か調査することとなりました。

令和 6 年 5 月に乗降調査を行った結果、朝 9 時台の時間帯の乗客数が 10 人を超える日が平日 5 日間中、4 日間あることが判明したことから、伊豆箱根交通㈱が、朝の混雑時間帯にタクシーの増発便をこの頻度で出すことは困難と判断したため、乗客 13 人乗りの車両を購入する必要が生じました。

以上のことから、伊豆箱根交通㈱は、令和 6 年度中に乗客 13 人乗りの車両を購入することとなりました。

2. 購入予定車両概要

車 両：日産キャラバン（マイクロ仕様）乗客 13 人乗り

予定価格（概算）：5,000 千円（うち、3 分の 1、1,666 千円を市が補助）

3. 購入予定者

伊豆箱根交通株式会社（令和 7 年度なかざと号運行予定事業者）

4. 県補助内容について ※令和 6 年度申請予定

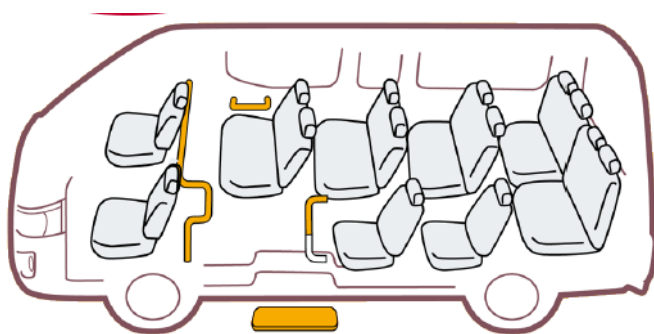
補助金名：市町自主運行バス事業費補助金「車両購入事業」

補助概要：市町が車両購入に要する補助対象経費の 3 分の 1 以内かつ 1 両につき 1,500 千円を限度とする。

5. ルート及びダイヤ等

ルート及びダイヤ等について、現在、伊豆箱根交通㈱、自治会と協議しており、12 月に開催予定の地域公共交通協議会において、審議する予定。

なかざと号 購入予定車両（カタログより抜粋）



乗り降りしやすいオートステップ



広々とした通路

Photo: 滑り止め付マット装着車